

平成27年度 事業報告

- I. 平成27年度の当協会の活動は、以下の通りである。
(期日) (講演者、演題、(参加人数))

東京

1 講演会

4月1日	ティーデマン: モンゴルの印象 (23)
4月8日	シュライ: ディオニュソスの日本文化の揺籃期 -和辻哲郎の初期研究から (18)
4月15日	ヴォルフ: Boschは日本で何をしているのか - 洗濯機や掃除機だけではないBosch (280)
4月22日	川島: ハイジの日本での受容とその後のアニメーション化された「ハイジ」のヨーロッパでの再受容 (19)
5月13日	エスラー: 労働者の世界における価値の変化 - 福井県の蒲鉾工場を例に (0)
5月20日	シュルツ: 日本の社会は減速しているのか? 文化史的視点から見た現代の日本社会 (28)
6月3日	リヒター: オリンピックと現代日本研究 1940/2020 (33)
6月10日	ベルント: マンガと北斎漫画 - コミック文化と伝統との接点 (29)
6月17日	デ ヴォルフ: 比較文学の視点から見た今昔物語集 (21)
9月16日	菅直人: 福島原発事故の真実 (183)
9月23日	シュプロッテ: エゴン・バール - 1969年の来日と核保有の可能性についての意見交換 (32)
9月30日	シュミツ: 漢字の構造と思想 (24)
10月7日	ポール: 企業戦略としての人道支援 - 東日本大震災から得た教訓として (29)
10月14日	エンダース: 日本における歴史的建物の保存と木造建築の修理方法について (32)
10月21日	ドブソン: 明治時代の写真家松崎晋二について (33)
10月28日	マキノ: 領事と学者たち - 1865年から1972年までのアイヌの墓発掘問題 (22)
11月5日	シュタンツェル: 日本の天皇制の近代化 (38)
11月11日	ギュルメイ: チベット仏教の根源とその発展 (21)
11月18日	ベルクマン: 現代歌舞伎の挑戦 (31)
11月25日	シュテフェン: 迷信か宗教か - 明治時代の”非道徳的”な宗教 淫祠天理蓮門教 (29)
12月16日	ザイフェルト: 現代的な政治思想か? - 私が丸山真男をドイツ語に翻訳した理由 (28)
1月13日	クライン: 建築を超えるもの - ある多国籍デザイン事務所の舞台裏 (33)
1月20日	クレフィッシュ: 日本へ - 根付のためだけでなく - ある美術商の体験 (29)
1月27日	クレープス: ヒトラーの帝都改良計画と日本大使館の建設 (36)
2月3日	メーダー: 北斗七星 - 日本における北斗七星にまつわる歴史 (21)
2月10日	マーリヒ: 日本の医療経済 (32)
2月24日	ノイマン: 戦前のナショナリストの政治的思想 (21)
3月16日	ブラジアク: Bernhard Kellermann 日本での散歩 - 日本への好意に満ちた1910年の旅の記録 (28)
3月23日	美留町: ドイツでの森鷗外 - 日本人青年の見た帝都ベルリンと文化都市ミュンヘン (33)

2 セミナー

4月20日	シーボルトセミナー 1 (15)
4月27日	天皇・神道セミナー 1 (12)
5月25日	天皇・神道セミナー 2 (13)
5月30日	シーボルトセミナー 2 (11)
6月15日	天皇・神道セミナー 3 (14)
6月22日	シーボルトセミナー 3 (15)
9月14日	シーボルトセミナー 4 (16)
9月28日	天皇・神道セミナー 4 (15)
10月19日	シーボルトセミナー 5 (15)
10月26日	天皇・神道セミナー 5 (18)
11月9日	シーボルトセミナー 6 (11)
12月14日	シーボルトセミナー 7 (14)
1月18日	シーボルトセミナー 8 (13)
2月15日	シーボルトセミナー 9 (14)
3月14日	シーボルトセミナー 10 (14)

3 展示会

5月11日 - 17日	劉茜懿 後作品展
6月8日 - 14日	苗村さとみ展

9月14日ー20日	ジョー・ブロッカーホーフ展
10月12日ー18日	坂口紀代美展
11月23日ー29日	葉山實十太寺博展
1月18日ー24日	塩澤文雄展

4 その他

4月17日	現代日本映画研究会 (8)
4月19日	和田: ハイキング (25)
5月17日	ゲイター: 稲毛の歴史的建造物見学 (19)
5月27日	年次総会 (76)
5月31日	エスラー: 多摩湖サイクリング (9)
6月24日	宮沢: 「うみやまあいだ」上映会 (45)
6月28日	ハンソン: 谷根千散歩 (9)
9月11日	ゴードンカー: 戸栗美術館展覧会見学 (8)
9月27日	カーロウ: 日の出の鷺舞見学 (8)
10月13日	カーロウ: 祭りセミナー:「日の出の鷺舞」と「入曽の獅子舞」 (15)
10月18日	カーロウ: 入曽の獅子舞見学 (10)
10月28日	ヨープスト: 光恩寺におけるインド舞踊見学 (8)
11月22日	ローデ/根木: 鷹が峰散策 (10)
11月23日	カーロウ: 能、狂言見学 (8)
12月9日	ゴードンカー: 戸栗美術館展覧会見学 (14)
12月10日	メディア討論会: シェーラー: 「長崎 - 何故2回目の原子爆弾が投下されたのか」上映会 (43)
12月16日	クリスマスの集い (48)
1月6日	久保: 切り絵ワークショップ (10)
1月11日	カーロウ: 大磯の左義長見学 (12)
2月17日	メディア討論会: ブラシュケ/ハーネフェルド/レーン: 総裁選後の台湾 (42)
2月19日	ゴードンカー: 戸栗美術館展覧会見学 (8)
3月9日	メディア討論会: デイマー/ニコライゼン: 復興は進んでいるか - 東日本大震災からの5年 (48)
3月28日	柴燈護摩見学 (6)
03月30日	創立143年記念の会 (76)

その他引き続き日本語、生け花、墨絵、書道のクラスを開いた。なお、毎月会員に配布している会報に日本および東洋に関する小文、日本に関する書籍の翻訳また書評を載せた。当協会の図書室は現在約5000冊の図書を所蔵しているが、前年度に引き続き、在庫を整理した上、日本および東洋に関するドイツ語、英語の書籍をより一層充実させた。

II. 当年度の出版物は以下の通りである。

- 1 OAG 月報 OAG-NOTIZEN 1号～10号
- 2 V.N. ゴレグリアード: 紀貫之 (ロシア語よりの翻訳: P. ラフ)
Ki no Tsurayuki, Aus dem Russischen übersetzt von Peter Raff
ユーディチウム社、ミュンヘン
- 3 A. ロータハー: 沖縄 - 第二次世界大戦最後の戦闘
Okinawa. Die letzte Schlacht des Zweiten Weltkriegs.
ユーディチウム社、ミュンヘン

III. 収益事業

- 1 ドイツ文化会館4階事務室を、引き続きドイツ観光局、ドイツ学術交流会、ドイツ研究振興協会、フリードリヒ・エーベルト財団、廣川明と建築工房、コンラート・アデナウアー財団、ドイツテレビに、及び新たにアイコ・ジャパン(株)に貸した。また1階を株式会社ヴェルケス、地下倉庫をドイツ観光局に貸した。
- 2 屋外駐車場を、(株)パートナーに引続き貸した。
- 3 ホールを、ピアノ発表会等に貸した。

附属明細書

平成27年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。